

LIBERAL&DEMOCRATIC

# 自由民主

発行所  
自由民主党本部  
郵便番号 100-8910  
東京都千代田区永田町1-11-23  
電話 東京 03(3581)6211(代表)  
定価 1部 110円(税込み)  
<毎週火曜日発行>



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

# 北朝鮮に毅然とした対応を

## 独自経済制裁延長を了承

党外交部会(部会長・佐藤正久参院議員)、経済産業部会(部会長・佐藤ゆかり衆院議員)、国土交通部会(部会長・平口洋衆院議員)、外交調査会(会長・衛藤征士郎衆院議員)、北朝鮮による拉致問題対策本部(本部長・山谷えり子参院議員)は3月30日、北朝鮮に対するわが国独自の経済制裁措置を2年間延長することを了承した。政府・与党は「対話と圧力」の基本姿勢で拉致・核・ミサイル問題の解決に全力を挙げる。

## 外交部会など関係合同会議

了承したのは、4月13日で期限を迎える特定船舶の入港禁止と北朝鮮に対する輸出入全面禁止の2つの措置。入港と輸入禁止措置はこれまで12回、輸出禁止措置はこれまでに7回延長した。

これまでも「引き継ぎ毅然とした姿勢を示すことが大事」と(山谷本部長)と「(佐藤ゆかり部会長)相次いで決意表明。党申し入れたほか、精力長」「実効性を伴う一丸で問題解決に取り組みたい」と(平口部会長)確認した。

「何としても拉致問題を解決しなければならぬ」と述べ、問題解決に並ならぬ決意を示した。3月25日朝、約1年ぶりに弾道ミサイルを2発発射し、国際社会の批判の目が北朝鮮に向けられる中、菅総理とバイデン米大統領による首脳会談の開催は申し入れた。



山谷えり子党北朝鮮による拉致問題対策本部長は菅義偉総理の訪米に言及。拉致問題解決の第一歩になると期待感を示した

### 寄稿



### 北朝鮮への経済制裁延長に賛成する 拉致解決のためになすべきこと

麗澤大学客員教授「救う会」会長 西岡 力

重大な人権侵害であり主権侵害である拉致問題が未解決であるのだから制裁延長は当然である。では、なぜ問題解決がここまで長くかかっているのか。横田めぐみさんら8人が2002年に「死亡」とされた理由が秘密をたぐきん知っていたからではないか。拉致被害者は工作機関の内情や金正恩一家の私生活という秘密を知っている。私たち、家族会・救う会が、「全拉致被害者の即時一括帰国が実現すれば帰国重たな人権侵害であり主権侵害であるのだから制裁延長は当然である。では、なぜ問題解決がここまで長くかかっているのか。横田めぐみさんら8人が2002年に「死亡」とされた理由が秘密をたぐきん知っていたからではないか。拉致被害者は工作機関の内情や金正恩一家の私生活という秘密を知っている。私たち、家族会・救う会が、「全拉致被害者の即時一括帰国が実現すれば帰国した拉致被害者から秘密を聞き出して日朝国交正常化に反対しない」と発信している理由は、金委員長への決断を迫るためだ。拉致被害者を返す権限は金委員長が持っている。それ以外の人間は意見を言うこともできない(ただし、金与正副部長は対外関係を統括しているので拉致についても意見を言うことはできるようだ)。圧力(制裁)を維持しつつ、菅義偉総理が拉致問題に関する権限を持った1人の人物である金委員長と談判して、全拉致被害者の即時一括帰国を迫る、という現在の日本政府の戦略以外に解決への道はない。米国へは、①「全拉致被害者の即時一括帰国」実現前に制裁を緩めないこと、②日朝首脳会談実現への支援の2つを求めるのが望ましい。日米首脳会談では、ぜひ、この2点を求めて欲しい。家族会・救う会は先日米日したプリンケン国務長官に書簡を伝達して同じことをお願いした。ただし、日朝首脳会談が実現しても、真実がすぐ出要である。

拉致・核・ミサイルのうち、菅内閣が最重課題に位置付けているのが拉致問題だ。菅義偉総理は1月の施政方針演説でも「私自身が先月の日米外相会談でプリンケン米国務長官は「日本の主権、日本人の生命と安全にとり極めて重要な問題で、全力を尽くす」と明言。日本メジャーでも北朝鮮との交渉で拉致問題を取り上げる意向を示した。こうした状況を受け、北朝鮮による拉致問題対策本部は4月1日、首脳会談において米国から全面的な協力を取り付けることなど、菅総理を求め、翌2日、政府による首脳会談の開催は申し入れた。